



平和行進が人生を変えた！



国際青年リレー行進 支援募金のおねがい

今年の原水爆止国民平和大行進は、5月6日の東京・夢の島出発を皮切りに、8月の原水爆禁止世界大会成功へ向けてとりくまれます。2013年から始まった国際青年リレー行進は海外青年を中心に、国内青年も加わりたすきリレーでつなぐ行進です。



これまで国際青年リレー行進を歩いたフィリピンのマラヤ・ファブロスさんは、今年のビキニデー日本原水協全国集会に「日本以外の国々の若者に働きかけ、これまでのリレー参加者たちが経験したたくさんの学びを彼らもまた経験できるようにしたいと思っています」とビデオメッセージを寄せています。

具体的なコースは、東京→広島コース、その他、広島終結の1週間前などを対象に計画します。マラヤさんからは「今年フィリピンからは、最低2人を派遣する予定です。1人は昨年の行進者でアーティストのAG・サーニョで、もうひとり

はミンダナオ人民平和運動から来ます。アメリカのヘイリー・コプリーも、今年参加したいと意欲的です」と3人の名前が挙げられています。また、グアムや韓国からも参加する意向が寄せられています。この行動に呼応して、すべての都道府県で国際青年リレーたすきをつなぐ行進にとりくみます。

国連で核兵器禁止条約の交渉会議が開催される歴史的な年にあたり、被爆者の思い・願いを世界中の人に伝え、核兵器のない平和で公正な世界を実現するために、日本から変えていきましょう。

各都道府県実行委員会で団体や個人の青年と話し合い、「自分の思いをことばに！」行進で出会うすべての人が共感する呼びかけを、それぞれで持ち寄りましょう。事前の学習や行進中に被爆者の話を聞く機会をつくりましょう。「どこでも、誰でも」参加できるように創意工夫しましょう。そして、原水爆禁止世界大会-長崎で再会しましょう。

平和行進実行委員会と日本原水協は海外の青年たちの熱意と行動に感謝し、できる形で青年の行進を支援することにしました。

国際青年リレー行進に参加する海外青年は、それぞれの国から日本までの渡航費は自費で参加されるため、行進中の宿泊費と食事は実行委員会とみなさまの募金で賄えたらと考えました。

具体的な目標額は100万円です。海外青年たちが安心して行進し、無事広島に到着できるように、多くのおみなさんが主旨に賛同し、募金に応じてくださるようお願いするものです。

2017年3月

原水爆禁止国民平和行進中央実行委員会
事務局団体 原水爆禁止日本協議会（略称日本原水協）

■2017年国際青年リレー行進支援募金

募金1口1000円（何口でもけっこうです）

郵便振替口座 00110-9-1780 【口座名】原水爆禁止日本協議会

「国際青年リレー」と明記してください。

※郵便振替の「控え」を領収書に代えさせていただきます。ご了承ください。

<問い合わせ先> 日本原水協 電話03-5842-6031